

価値づくりのための生産入門

— IE・QC・VE 編 —

9/12 (木) ~ 13 (金)

ワクコンサルティング株式会社

<https://waku-con.com/>

価値づくりのための生産入門研修 –IE・QC・VE 編– 狙いと概要



コースの狙いと概要

■ 狙い

製造業の価値づくりに貢献できる人財の育成を狙いとして、
製造業や工場の知識・経験が乏しい新入社員や学生の方々を対象に、
ものづくりで大きな価値を生み出してきた管理技術 I E・Q C・V E の基礎を、学ぶことができる入門講座です。

■ 概要

企業が直面する問題を整理し、問題を解決するための代表的管理技術 I E・Q C・V E について学びます。

I E (Industrial Engineering : 生産管理) 作業のムダを見える化する技術

I E を使うことで、工程や作業の能率を高めることができますようになります。

Q C (Quality Control : 品質管理) 品質のバラツキを見える化する技術

Q C を使うことで、製品や仕事の品質を高めることができますようになります。

V E (Value Engineering : 価値工学) 仕事の目的と手段を見える化する技術

V E を使うことで、製品や仕事の価値を高めることができますようになります。

受講対象者

- 製造業の新入社員・若手社員
- 製造業に関心のある学生

受講者への前提条件

- 問題解決手法に興味を有する方

価値づくりのための生産入門研修 –IE・QC・VE 編– 概要



章	項目	概要
1. 企業における価値づくり	<ul style="list-style-type: none">・企業経営の目的と手段・企業が直面する問題・固有技術と管理技術・演習：問題解決のプロセス	企業の目的と手段について学び、企業が直面する問題の捉え方を整理します。問題解決のプロセスと問題解決に必要な技術について学びます。
2. IE（生産管理）	<ul style="list-style-type: none">・現象追求型管理技術のIEとは・IEによるムダの見える化・演習：IE改善手法	IEは工程や作業の方法と時間を分析し、ムダを見える化することで仕事の能率を高めます。IE改善手法について学びます。
3. QC（品質管理）	<ul style="list-style-type: none">・原因追求型管理技術のQCとは・QCによるバラツキの見える化・演習：QC改善技法	QCは製品や仕事のバラツキをデータとしてとらえ、バラツキを見える化することで、品質を高めます。QC改善手法について学びます。
4. VE（価値工学）	<ul style="list-style-type: none">・目的思考型管理技術のVEとは・VEによる目的・手段の見える化・演習：VE改善技法	VEは製品や仕事の果たすべき目的（機能）と手段（コスト）を見える化することで、価値を高めます。VE改善手法について学びます。

価値づくりのための生産入門研修 –IE・QC・VE 編– スケジュール



日程	講義内容	講師	タイムスケジュール	各想定時間
1日目	オープニング	織田	9:30~9:40	10分
	講義1: 企業の目的と手段		9:40~10:20	40分
	(休憩)		10:20~10:30	10分
	講義2: 企業が直面する問題と解決のプロセス		10:30~11:20	50分
	(休憩)		11:20~11:30	10分
	講義3: 固有技術と管理技術		11:30~12:00	30分
	(昼休)		12:00~13:00	60分
	演習1: 問題解決のプロセス		13:00~13:50	50分
	(休憩)		13:50~14:00	10分
	講義4: 現象追及型管理技術 I Eとは		14:00~14:50	50分
	(休憩)		14:50~15:00	10分
	講義5: 仕事のムダと改善活動		15:00~15:50	50分
	(休憩)		15:50~16:00	10分
	演習2: I E改善技法–ムダの見える化– (演習の間に適宜休憩を取ります)		16:00~17:30	90分

価値づくりのための生産入門研修 –IE・QC・VE 編– スケジュール



日程	講義内容	講師	タイムスケジュール	各想定時間
2日目	1日目のふり返り	織田	9:30~9:40	10分
	講義6:原因追及型管理技術QCとは		9:40~10:20	40分
	(休憩)		10:20~10:30	10分
	講義7:品質のバラツキと改善活動		10:30~11:20	50分
	(休憩)		11:20~11:30	10分
	演習3:QC改善技法-バラツキの見える化-		11:30~12:00	30分
	(昼休)		12:00~13:00	1時間
	講義8:目的思考型管理技術VEとは		13:00~13:50	50分
	(休憩)		13:50~14:00	10分
	講義9:価値向上の進め方		14:00~14:50	50分
	(休憩)		14:50~15:00	10分
	演習4:VE改善技法 V価値=F機能/Cコスト		15:00~15:50	50分
	(休憩)		15:50~16:00	10分
演習4(続き):VE改善技法-発表-	16:00~17:15	75分		
クロージング	17:15~17:30	15分		
	(演習の間に適宜休憩を取ります)			



織田 昌雄 (おだ まさお)

ワクコンサルティング株式会社 シニアディレクターコンサルタント

【経歴】

- ・大阪大学 基礎工学部 機械工学科 卒業、大阪大学大学院 基礎工学研究科 物理系専攻 機械工学分野 修了
- ・三菱電機株式会社に入社、生産技術の研究員、技術企画職、設計課長、液晶事業の原価企画および全社生産技術の戦略マネージャーを歴任 その後、三菱電機グループのものづくり人材育成を担う、人材開発センターものづくり教室長（部長）を務める
- ・立命館大学大学院 テクノロジーマネジメント研究科 博士後期課程に2020年社会人入学、2022年修了、博士（技術経営）取得
現在、立命館大学グローバルMOT研究センター 上席研究員

【資格】

- ・博士（技術経営）、CVS（国際バリュー・スペシャリスト）、教育士（工学・技術）、TWI・JI（仕事の教え方）訓練指導者

【研修実績】

- ・ものづくりの基本となるQ・C・D（品質・コスト・納期）研修、改善・改革のための管理技術（IE・QC・VE）研修の企画責任者・講師
- ・製造企業の新入社員、工科系・経営系の大学生・高校生を対象にしたものづくり入門研修の企画責任者・講師
- ・全体最適の視点でものづくりの改善・改革を牽引するリーダー研修の統括責任者・講師
- ・実践にこだわったテアダウン手法、VE（バリュー・エンジニアリング）、TRIZ（発明的問題解決理論）等のPBL（課題解決型学習）